



2024年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年5月15日

上場会社名 株式会社マイネット 上場取引所 東
コード番号 3928 URL <https://mynet.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 CEO (氏名) 岩城 農
問合せ先責任者 (役職名) 取締役副社長 COO (氏名) 西村 拓也 TEL 03-6864-4261
四半期報告書提出予定日 2024年5月15日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無：有
四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家及びアナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

1. 2024年12月期第1四半期の連結業績（2024年1月1日～2024年3月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期第1四半期	2,454	△7.7	149	112.4	148	150.3	155	△7.5
2023年12月期第1四半期	2,658	2.4	70	24.0	59	1.5	168	211.2

(注) 包括利益 2024年12月期第1四半期 166百万円 (△6.8%) 2023年12月期第1四半期 178百万円 (184.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年12月期第1四半期	18.47	—
2023年12月期第1四半期	19.95	—

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年12月期第1四半期	3,844	1,415	34.1
2023年12月期	3,743	1,254	30.7

(参考) 自己資本 2024年12月期第1四半期 1,310百万円 2023年12月期 1,150百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2024年12月期	—	—	—	—	—
2024年12月期（予想）	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年12月期の連結業績予想（2024年1月1日～2024年12月31日）

（%表示は対前期）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
通期（累計）	9,600	10.1	220	30.6	170	35.6	165	15.2

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
 新規一社 除外一社

（注）詳細は、添付資料P. 7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項（当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動）」をご覧ください。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

（注）詳細は、添付資料P. 7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項（会計方針の変更）」をご覧ください。

（4）発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

2024年12月期1Q	8,710,334株	2023年12月期	8,710,334株
2024年12月期1Q	287,673株	2023年12月期	281,621株
2024年12月期1Q	8,423,678株	2023年12月期1Q	8,431,157株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社としてお約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
(4) 事業上及び財務上の対処すべき課題	3
(5) 研究開発活動	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	8
(会計方針の変更)	8
(セグメント情報等)	8
(重要な後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループの事業領域である国内ゲーム市場は2兆円の大きさに到達し、中でもオンラインプラットフォームにおけるゲームコンテンツ市場は1.6兆円を超える規模を維持するなど、国内ゲーム市場において中心的な存在となっております(ファミ通ゲーム白書2023より)。

当社グループは、売上成長構造を再構築・再強化することで企業としての成長性を向上するべく、セカンダリー事業に加えて新規事業の領域拡大に力を入れております。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は2,454,976千円(前年同期比7.7%減)、営業利益は149,601千円(前年同期比112.4%増)、経常利益は148,856千円(前年同期比150.3%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は155,567千円(前年同期比7.5%減)となりました。

セグメント別の経営成績は、次のとおりであります。異業種事業セグメントについては、新規事業への領域拡大の取り組みの中で最も順調に業績が推移し、量的重要性が増したため当第1四半期連結累計期間において報告セグメントとして独立掲記するものです。

なお、昨年度までは単一セグメントでしたが、当第1四半期連結累計期間より上記のとおり報告セグメントの区分を変更しているため、以下の前年同期比較についてはゲーム事業セグメントのみ前年同期の連結損益計算書計上額と比較分析しております。

① ゲーム事業セグメント

当セグメントにはセカンダリー事業である「運営領域」、新規事業である「初期開発領域」・「BtoBソリューション領域(ゲーム)」・「スポーツDX領域」が含まれます。当第1四半期連結累計期間の運営領域においては、前年度末に獲得したタイトルが加わったほか、既存のタイトル運営が好調に推移しました。スポーツDX領域では、事業成長を加速すべく1月1日付けで事業リソースを100%グループ会社へ集約し、4月1日付けで当該グループ会社の社名を株式会社OneSports NEXTから株式会社GAMEDAY Interactiveへ変更しました。

以上の結果、売上高は2,339,106千円(前年同期比12.0%減)、営業利益は121,905千円(前年同期比73.1%増)となりました。なお、前年同期は単一セグメントであるため、前年同期の連結損益計算書計上額と比較分析しております。

② 異業種事業セグメント

当セグメントには新規事業である「BtoBソリューション領域(異業種)」が含まれます。既存取引先からも継続発注をいただいております。また、新規案件も増加しており人員について積極的に採用しております。

以上の結果、売上高は117,970千円、営業利益は27,697千円となりました。なお、当セグメントに該当する連結子会社は2023年第4四半期(10-12月)からの連結であり、前年同期は当社グループ連結前であったため比較情報は該当ありません。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産の部

当第1四半期連結会計期間末の資産につきましては、前連結会計年度末に比べて101,412千円増加し、3,844,721千円となりました。これは主に、売掛金及び契約資産の増加(前連結会計年度末比132,549千円の増加)などがあったことによるものであります。

② 負債の部

当第1四半期連結会計期間末の負債につきましては、前連結会計年度末に比べて60,193千円減少し、2,429,027千円となりました。これは主に、1年内償還予定の社債の減少(前連結会計年度末比100,000千円の減少)などがあったことによるものであります。

③ 純資産の部

当第1四半期連結会計期間末の純資産につきましては、前連結会計年度末に比べて161,605千円増加し、1,415,694千円となりました。これは主に、利益剰余金の増加(前連結会計年度末比155,567千円の増加)などがあったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結累計期間において、前事業年度の有価証券報告書に記載した「経営者による財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析」中の会計上の見積り及び当該見積りに用いた仮定の記載について重要な変更はありません。

(4) 事業上及び財務上の対処すべき課題

当第1四半期連結会計期間において、当社グループが優先的に対処すべき事業上及び財務上の課題について重要な変更事項はありません。

(5) 研究開発活動

該当事項はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,530,512	1,435,568
売掛金及び契約資産	1,141,446	1,273,995
未収入金	6,899	8,572
未収還付法人税等	5,537	5,537
その他	249,973	258,718
貸倒引当金	△30,000	△30,000
流動資産合計	2,904,367	2,952,390
固定資産		
有形固定資産	20,222	22,797
無形固定資産		
のれん	187,955	176,063
その他	100,905	147,678
無形固定資産合計	288,860	323,741
投資その他の資産		
投資有価証券	240,239	260,967
敷金	101,939	101,347
長期前払費用	1,503	361
繰延税金資産	186,026	182,965
その他	151	151
投資その他の資産合計	529,858	545,791
固定資産合計	838,941	892,331
資産合計	3,743,309	3,844,721

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	213,451	281,679
未払金	232,176	329,439
契約負債	131,006	113,375
短期借入金	235,001	435,002
1年内返済予定の長期借入金	160,000	160,000
1年内償還予定の社債	290,000	190,000
未払法人税等	18,923	14,955
賞与引当金	74,986	29,038
その他	329,200	203,769
流動負債合計	1,684,743	1,757,257
固定負債		
長期借入金	315,000	275,000
社債	470,000	375,000
繰延税金負債	19,476	21,770
固定負債合計	804,476	671,770
負債合計	2,489,220	2,429,027
純資産の部		
株主資本		
資本金	49,631	49,631
資本剰余金	1,390,438	1,390,438
利益剰余金	△222,804	△67,237
自己株式	△100,328	△100,328
株主資本合計	1,116,936	1,272,504
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	33,692	37,878
その他の包括利益累計額合計	33,692	37,878
新株予約権	4,500	—
非支配株主持分	98,961	105,311
純資産合計	1,254,089	1,415,694
負債純資産合計	3,743,309	3,844,721

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)
売上高	2,658,343	2,454,976
売上原価	1,698,263	1,492,238
売上総利益	960,079	962,737
販売費及び一般管理費	889,643	813,135
営業利益	70,436	149,601
営業外収益		
受取利息	10	243
為替差益	—	4,921
助成金収入	2,772	—
その他	828	690
営業外収益合計	3,610	5,854
営業外費用		
支払利息	2,872	2,406
為替差損	68	—
社債利息	1,519	954
投資事業組合運用損	9,861	3,202
その他	259	38
営業外費用合計	14,579	6,600
経常利益	59,466	148,856
特別利益		
関係会社株式売却益	139,604	—
投資有価証券売却益	—	28,800
新株予約権戻入益	1,251	4,500
特別利益合計	140,855	33,300
税金等調整前四半期純利益	200,322	182,156
法人税、住民税及び事業税	30,162	17,097
法人税等調整額	1,934	3,140
法人税等合計	32,097	20,238
四半期純利益	168,225	161,917
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	6,350
親会社株主に帰属する四半期純利益	168,225	155,567

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)
四半期純利益	168,225	161,917
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	10,075	4,186
その他の包括利益合計	10,075	4,186
四半期包括利益	178,301	166,104
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	178,301	159,753
非支配株主に係る四半期包括利益	—	6,350

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間(自 2023年1月1日 至 2023年3月31日)

当社グループは、ゲーム事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

当第1四半期連結累計期間(自 2024年1月1日 至 2024年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (注)
	ゲーム事業	異業種事業	計		
売上高					
外部顧客への 売上高	2,337,006	117,970	2,454,976	—	2,454,976
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	2,100	—	2,100	△2,100	—
計	2,339,106	117,970	2,457,076	△2,100	2,454,976
セグメント利益	121,905	27,697	149,601	—	149,601

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

「ゲーム事業」セグメントについては、当社は従来より、ゲーム事業の特にセカンダリーを既存領域として、事業成長に取り組んでまいりました。昨今、既存の枠組みを超えた新領域にも事業展開を行っており、当該新規領域として初期開発、BtoBソリューション(ゲーム)、BtoBソリューション(異業種)及びスポーツDXの合計4領域を定めております。上記セグメントにおける「異業種事業」とはBtoBソリューション領域(異業種)を指しており、新規事業への領域拡大の取り組みの中で最も順調に業績が推移し、量的重要性が増したため当第1四半期連結累計期間において報告セグメントとして独立掲記するものです。

なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報は、ゲーム事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。